

「資料保存学」実施案内

平成30年10月15日(月)～平成30年10月17日(水) 3日間

授業目的・概要

人びとが製造・使用してきた生活用具・儀礼用具などの民族・民俗資料の保存とその管理について、保存科学の視点からの講義に、実習・見学を組み合わせ実践的な内容とする。資料の保存管理の上で基本となる博物館環境(温湿度、照明、生物被害対策)の管理、測定、整備の手法を理解するとともに、資料の収蔵・保管について学ぶ。

担当教員

総合研究大学院大学 文化科学研究科 比較文化学専攻 教授 園田 直子
総合研究大学院大学 文化科学研究科 比較文化学専攻 准教授 日高 真吾

日程・開催場所等

単位数 : 1単位
使用言語 : 日本語
日程・開催場所 : 平成30年10月15日(月)～平成30年10月17日(水)
国立民族学博物館(第3セミナー室、展示場及び収蔵庫)

【日程】

- 10月15日(月)
午前 : 国立民族学博物館の概要説明、資料の受け入れから収蔵まで(講義・見学)、
午後 : 博物館における危機管理(講義)
- 10月16日(火)
午前 : 展示場見学(見学)、博物館の環境整備「光」(講義・実習)
午後 : 博物館の環境整備「温度・湿度」(講義・実習)
- 10月17日(水)
午前 : 博物館における総合的有害生物管理(講義・実習)
午後 : 資料の収蔵・保管(講義・見学・実習)

(実習は、テーマごとに専門性の高い講師を加えて対応する。)

申込方法

- 申込み締切日: 平成30年9月13日(木)15時必着
参加申込方法: 別添の参加申込書、口座振込依頼書(すでに提出しており、変更のない方は不要です)を申込締切日までにご所属の専攻大学院担当係へご提出してください。なお、申込多数の場合は、選考により、参加者を決定させていただく場合があります。
宿泊等について: 本学学生については、学生移動経費による支援として1人あたり6万円を上限として交通費および宿泊費の一部(所定額)を後日、大学より支給します(銀行振込)。
申込書に記載いただく個人情報は、本講義実施の目的に限り、使用します。

【本講義に関すること】

文化科学研究科 比較文化学専攻 教授
園田 直子
E-mail: sonoda@idc.minpaku.ac.jp

【支払手続等に関すること】

学務課学務支援係
Tel: 046-858-1583/1531, E-mail: gshien@ml.soken.ac.jp
〒240-0193
神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)総合研究大学院大学